

江原小学校のオリンピック・パラリンピック教育

夢・未来プロジェクト



車いすバスケットボールの神保康弘さんをゲストティーチャーにお呼びし、神保さんに講演および模範演技をしていただくとともに、車いす体験やミニゲーム体験をさせていただいた。

体力向上月間



年間3回の「体力向上月間」を設定し、①新体カテストへの取り組み、②持久走、③なわとびに重点的に取り組み、児童の体力・運動能力向上を図った。

書道キャラバン



4年生が文字の起源と成り立ちを学んだり、大きな紙に一人一人毛筆で書いたりする体験を行い、日本人としての自覚と誇りを養った。

ラオスの子どもたち



「東南アジアと子どもたちの生活の現状を考える」という演題で、外部講師に講演してもらい豊かな国際感覚を養い、自分たちにできることを考え、実行した。

運動を好きになろう



運動委員会が、運動を好きになってもらおうと、いろいろな運動を休み時間に呼びかけて行った。

お話玉手箱



読書週間に、担当学級以外のクラスで世界のお話を読み聞かせした。お話をした後は、昇降口にその本を掲示し、世界の絵本や神話に触れられるようにした。